



※写真はイメージです 実際の製品仕様と異なる場合があります

天浜線「うなびっぴごー！」

N
GAUGE

◆実車ガイド

- 天竜浜名湖鉄道は静岡県にある第三セクターの鉄道会社で、旧国鉄の二俣線を承継し開業しました
- 天竜浜名湖鉄道TH2100形は開業時以来の車両の置き換えを目的に登場した車両で、2002年から運行を開始しました
- 2022年からTH2114号車に2代目となる「うなびっぴごー！」の特別ラッピングが施されています

【文責：トミーテック】

- ◆製品化特徴
- 天竜浜名湖鉄道で2022年から運行中の2代目「うなびっぴごー！」を再現
 - 車番と社紋は印刷済み
 - 前面表示部は非点灯、行先シール付属
 - ヘッド・テールライトは常点灯基板装備、ON-OFFスイッチ付
 - ヘッドライトは電球色LED、テールライトは赤色LEDによる点灯
 - フライホイール付動力採用
 - 銀色車輪採用
 - TNカプラー(SP)装着済み
 - M-13モーター採用
 - ミニカーブレイル通過可能

◆ここがポイント

POINT

天竜浜名湖鉄道で活躍する2代目「うなびっぴごー！」を再現



※画像は実車のものです
実際の製品仕様とは異なる場合があります

<別売りオプション>
室内灯：<0733>LC白色

品番	8617	品名	天竜浜名湖鉄道 TH2100形 (TH2114号車・うなびっぴごー！)	セット両数	1 両
発売月	2024年6月	JANコード	4543736086178	予価	¥10,230 (税込)
原産地	日本	パッケージサイズ	180×30×65mm	パッケージ形態	クリアケース

天竜浜名湖鉄道商品化許諾済 (C)MTK / INTERNET Co., Ltd.



写真：RGG

※写真はイメージです 実際の製品仕様と異なる場合があります

117-0系岡山黄色

High
grade

N
GAUGE

◆実車ガイド

- 117系は京阪神地区で運転されていた153系新快速の後継車として1979年に登場した国鉄の近郊形電車です
- 同区間を走る各私鉄に対抗すべく、転換クロスシートや木目調の室内化粧板を採用するなど、従来の国鉄近郊形電車より上質な室内を誇りました
- 新快速に後継車として221系が順次入ると、次第に他線区へと転属され、各地域色が登場するようになりました
- 岡山地区の車両は当初、白地に細い各色の帯が入った通称サンライナー色となりますが、2010年頃より黄色1色の塗装に変更、やがて通常の117系として最後の活躍の場となり、2023年7月定期運用を終えました

【文責：トミーテック】

- ◆製品化特徴
- ハイグレード(HG)仕様
 - 前面窓枠含め黄色1色の姿を再現
 - 屋根上は換気装置とAU75Bクーラーが搭載されていた姿で再現
 - 前面表示部は印刷済みで「普通」装着、「快速サンライナー・快速」付属
 - クハ116形のトイレタンクはカセット式で再現
 - 靴摺り・手掛けは銀色で印刷済み
 - 車番は選択式で転写シート付属
 - 運行番号(編成番号)シール付属
 - ヘッド・テールライト、前面表示部、運行表示器は常点灯基板装備、ON-OFFスイッチ付
 - 編成同士連結した際、実車において転落防止として連結面間両方のライトを点灯させる状態が再現できる機能を採用
 - ヘッド・テールライト、前面表示部、運行表示器は白色LEDによる点灯

◆ここがポイント

POINT

印刷済みの前面表示は「普通」装着
「快速サンライナー・快速」を付属







各画像は実車のものです
実際の製品仕様とは異なる場合があります

◆ここがポイント

ヘッドライトはカラープリズムの採用により電球色に近い色で点灯

フライホイール付動力、新集電システム、黒色車輪採用

M-13モーター採用

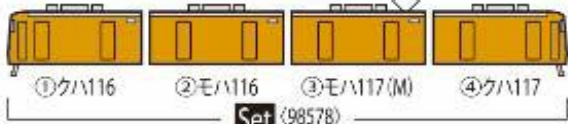
配管付きTNカプラー(SP)標準装備

<別売りオプション>
室内灯：<0733>LC白色

■セット内容・編成例

●山陽本線(2010年頃)

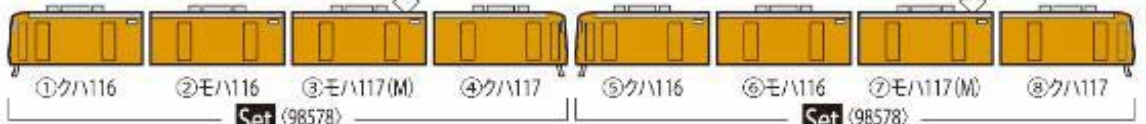
←福山



岡山→

●山陽本線

←福山



岡山→

※この編成の場合、<98578>セットを2セット使用します。

品番	98578	品名	JR 117 0系近郊電車(岡山電車区・黄色)セット	セット両数	4 両
発売月	2024年6月	JANコード	4543736985785	予価	¥20,680 (税込)
原産地	日本	パッケージサイズ	218×304×34mm	パッケージ形態	ブック型プラケース

JR西日本商品化許諾済